

病 院 第32巻 総目次

() は号数を示す

特 集

ホスピタル・インダストリー……………(1)

1973年の病院の進路・石原信吾

製薬産業と病院・常松己一

医療産業と病院・岩井喜典

資本、金融と病院・若松栄一

輸入医療機器と病院・柳沢照治

冷凍食品の現状・野口日出照

人を募集する……………(2)

座談会／看護婦募集アノ手コノ手・武井清次・島岡等野・

吉田浪子・大嶽康子・錦織ハナ子・内海昭之・一条勝夫

病院の求人難と大学改革・尾崎盛光

医師の募集と雇用条件・弓削経一

家庭労働力の募集・駿河台日大病院、名古屋第一赤十字病院、大阪回生病院、聖路加国際病院、社会保険相模野病院

人工透析……………(3)

透析療法のあり方——病院と透析・三村信英

長期人工透析における患者と家族への教育・樋口順三

腎移植の現状と将来——人工腎臓に関して・稲生綱政

32台を備えた腎センターの運営と問題点・土谷太郎

一無床診療所における人工透析の現状・守屋美喜雄

座談会／いわゆる‘愛知県方式’について——その現状と問題点をさぐる・太田和宏、成田真康、長谷川辰寿、伊藤 研、高井俊一、下地敏雄、前田憲志、大林祥吾、川口俊介、太田裕祥

座談会／人工透析の社会心理的背景・高須照夫、前田貞亮、中川成之輔、大野丞二

病院の特殊性と労基法……………(4)

病院における労基法違反の実情・宮沢源治

労基法と女子職員・慶谷淑夫

労基法に関する労使の争点・林 秀雄

病院における安全衛生・落合勝一郎

労基法上問題となった実例

座談会／病院の特殊性と労働基準法・遠藤幸作、東 義晴、大津陽一、中村省吾、石原信吾

看護に提言する……………(5)

看護婦の果たす役割は何か・日野原重明

看護の専門職化・石村善助

看護婦の管理能力の触発とその必要性・尾村偉久

私の期待する看護業務とは・芝田不二男

看護教育と現実の看護との関係・季羽倭文子

看護婦の転・退職から考えること・山本善信

対談／とらわれた固定観念からの解放を模索する・小林富美栄、今村栄一

設備保全……………(6)

病院の近代化と新しい保全管理・倉持一雄

設備保全の法律と規準・河合 弘

病院における安全対策・中鹿正明

ホスピタル・エンジニアの養成・落合勝一郎

病院施設の年間保守計画・吉岡好郎

保全管理のポイント・早野育男、関野 宏、斎藤正行

座談会／現場から病院側へ要望する保全管理のありかた・石山陽事、藤沢武吉、石田康子、寺本千枝、上林三郎、平野栄次

待たせない病院……………(7)

待たせない病院のために・木全心一

外来予約システム（東京女子医大心研）・野寺香織、他

総合外来システム（北里大学病院）・新井正夫

専門外来予約と総合予約・石原孝憲

薬局の待ちを検討する・田口英雄

診療記録の搬送・高木二郎、五十住政実、他

窓口計算の迅速化・池田 博、亀井昭二、加嶋政昭

診療記録の整理の工夫・酒井隆子

待たせない病院を志向する（病院建築家の立場から）・高野重文

‘待たせない外来’への挑戦（その1）・上林三郎

週休2日制……………(8)

病院における週休2日制導入の意義・橋本寿三男

医療労働者が週休2日制を要求する根拠・宇和川邁

週休2日制導入の前提条件と方法・斉藤公男

ユニークな週休2日制（東京・豊厚厚生病院）・水野精己

現在にみる週休2日制の経験／広島・東洋工業付属病院、広島・土谷病院、東京・足立共済病院

職域病院における週休2日制の問題点・阿久津慎

座談会／病院の週休2日制を模索する・本誌編集委員
東京・常盤台外科病院の診療5日制

ニュース／週休2日制をテーマにしたパネルディスカッション

資料／企業における週休2日制

病院と保育所……………(9)

病院に保育所は必要か・前田マスヨ

保育所運営の実例／東京都立豊島病院、兵庫県立こども病院、浜松聖隷病院、青梅市立総合病院、東邦大学医学部付属大森病院、岡山済生会総合病院、京都・日本パプテスト病院、武蔵野赤十字病院、東京都立梅ヶ丘病院、東京・広尾上宮保育園、京都・山上病院

保育所の経営・東 義晴

保育所に関する法律と設置基準・鈴木政次郎

対談／子らを託された保母から・井田ヨネ、神杉陽子

保育所に関する資料

火災対策……………(10)

高層建築の火災と問題点・高野公男

病院火災の教えるもの・石川増弘

火災時の心理・安倍北夫

避難対策／

新生児室・未熟児室の場合・今村栄一
 手術中の場合・歌代一朗，他
 ICUにおける火災上の問題点・佐藤光男
 心身障害児施設の避難対策・高橋孝文
 老人病院の避難対策・大林 寛，他
 精神病院の特殊性・岩佐金次郎
 小倉記念病院の防火避難対策・北崎 彊，他
 病院の火災対策に関する資料
効果的な案内とは……………(11)
 人間工学からみた案内標識・倉田正一
 人間のためのサイン・鎌田経世
 入院患者の利用案内・黒田幸男
 わが病院の案内のくふう／大阪赤十字病院，茅ヶ崎市立病院，四国中央病院，日本バプテスト病院，順天堂医院
 患者は何を問うて来たか・本誌編集室
 病院の案内を実地に点検する・石原 昭，他
老人医療費無料化の影響……………(12)
 病院管理面への影響・村松 睦
 看護面への影響・岡本正子
 保険財政への影響——山口県国保連からの報告・岩本高登
 老人医療費無料化に関する実態調査・尾口平吉
 社会福祉病院と老人医療・近藤六郎
 医療施設と社会福祉施設・富永猪佐雄
 社会福祉制度との調整・田中多聞
第32回日本病院学会特集号……………(13)
 病院における賃金決定要素とこれからの賃金体系試案・石山 稔，他
 当院における過去10年間の看護婦の退職事由別分類と再就職についての意向調査・西本長吉
 就業時間合理化を目標とした夏期診療の試み・平野栄次，他
 コンピュータによる病歴管理・山田美砂子，他
 東大病院病歴検索システム（MERS-T₂）・桜井栄光，他
 コンピュータの適用を目的としたX線照射（撮影および透視）記録のプログラムとデータコードについて・小倉佐助，他
 病棟クラーク採用後の看護管理・伊藤勝子，他
 医療機器の中央化について・松尾月子，他
 副作用の情報処理・嶋川治己
 IE手法による調剤室レイアウトの一考察・豊吉欣一，他
 救急患者のテレビによる管理方式 第4報（テレビ画面において患者像に重畳して生体情報データを表示する試み）・岩本正信
 地域病院における新生児救急医療システムの運営・橋本武夫，他
 調理室のドライシステム実施について・渡辺則子，他
 食器洗浄機の導入による労働時間の短縮と夕食時間のくり下げについて・神田紀子，他
 非常勤医の推移・山本剛史，他
 X線写真フィルムのマイクロ化の経験・鎌田力三郎，他
 オンラインによる窓口会計システム・石田秀弥，他
 給食管理業務の電算化実施について・城井美子，他

病院における自動火災報知設備の誤報・安川桂太郎，他
 中小病院における防火管理体制改善の試みについて・大西正晴，他
 器械備品などの中央管理について・神門昇三
 外来窓口における高齢患者接遇のための基礎調査・別府勇
 外来患者の番号登録制と保管方法の変更について・斉藤寿明，他
 当院における看護教育の問題点・姫野すみ子，他
 病院管理におけるインフォメーションの効用について（第2報）・織本良子，他
 人工透析食——自己管理への工夫・榊原和子，他
 オーストラリア抗原陽性の急性肝炎患者における看護の一考察・寺崎明美，他
 手指消毒の実態と消毒薬の効果について・宮田メリ子，他
 整形外科用ベッドの一考察・山崎志通子
 パネルディスカッション／中小病院の問題点・大野松次，他

グラフ

愛知県心身障害者コロニー中央病院……………(1)
 老人病院の開設と明日の医療（東京都養育院付属病院）(2)
 まず患者へのサービスを優先するということ（福岡・長尾病院）……………(2)
 総合病院聖隷浜松病院……………(3)
 あるサテライトセンターにみる夜間透析の実情（名古屋市・名古屋クリニック）……………(3)
 ほんとうのチーム医療ということ（兵庫県玉津リハビリテーションセンター）……………(4)
 母と子の健康を守る（東京都立母子保健院）今村栄一(4)
 総合メディカルセンターを旨とする専門病院（兵庫県立こども病院）……………今村栄一(5)
 スウェーデンの老人病院をみて……………柳下徳雄(5)
 東京・豊洲厚生病院……………(5)
 専門病院の性格をもつ地域病院（神奈川県・藤沢市民病院）……………(6)
 スウェーデンの感染症専門病院をみて……………柳下徳雄(6)
 瀬戸内海をめぐる診療船……………(7)
 ある日の済生丸……………(7)
 天城高原に開花した‘基幹総合施設’（中伊豆リハビリテーションセンター）……………(8)
 富山県・上市厚生病院の地域医療活動……………越山健二(8)
 48年の歴史をもつ総合老人医療施設（浴風会病院と浴風園）……………(9)
 地下鉄と直結した‘中村日赤’（名古屋第一赤十字病院）……………石原信吾(10)
 ‘難病’へのとりくみ（東京都立府中病院神経内科）…(11)
 わが町わが病院（倉敷市立児島市民病院）……………(12)

人

愛知県心身障害者コロニー中央病院 北野院長，村地副院長……………鈴木末造(1)

淀川キリスト教病院院長 フランク・エ・ブラウン先生

- ……………藤森速水(2)
- 東京労災病院院長 近藤駿四郎先生……………青山一夫(3)
- 自治医大病院 松本清一院長と一条勝夫教授・高久史磨(4)
- 順天堂医院院長 小酒井望先生……………守屋 博(5)
- 中国訪日代表団の医師 呉桓興, 陳木森氏……………長谷川泉(6)
- 岡山済生会総合病院 大和人士院長……………間野清志(7)
- 有隣病院院長 近藤六郎先生……………村上正敏(8)
- 医療にける兄弟院長 上泉隆, 清先生……………和田武雄(9)
- 名古屋第一赤十字病院院長 田代勝洲先生……………橋本義雄(10)
- 虎の門病院院長 浅井一太郎先生……………幡井ぎん(11)
- 東京医大看護部長 小原良衛さん……………森日出男(12)

今日の精神医療

- 精神病院をみつめる眼……………杉森久英, 小林美代子(1)
- 私立精神病院のあり方……………関 信男(2)
- 精神医療における技術とは何か……………川上武, 金子嗣郎(3)
- 座談会／男子看護者の役割……………中谷靖夫, 埴利三,
赤坂守保, 宮崎秀夫, 伏見俊三, 岩佐金次郎(4)
- 精神科医療の福祉的課題……………白木博次, 金子嗣郎(5)
- 座談会／最近の精神科看護とこれからの問題
……………保崎孝一, 古宮武子, 竹村堅次(6)
- 治療関係論……………小此木啓吾(7)
- 松沢病院 10年間の建築を顧みて……………岡田敬蔵(8)
- 対談／歪められた精神病院像……………小木貞孝, 金子嗣郎(9)
- 座談会／精神衛生法措置患者
……………鈴木 喬, 守屋裕文, 竹村堅次(10)
- 精神障害者の社会復帰施設……………岩佐金次郎(11)
- 精神医療におけるデイ・ケア……………石原幸夫(12)

病院建築

- 順天堂大学付属医院新館の検査室……………林 康之(1)
- 老人病院の設計……………浦川 満(2)
- 人工透析室の設計……………松木政広, 太田和宏(3)
- 平塚交通救急センターの運営と問題点……………玉村一雄(4)

世田谷リハビリテーションセンター

- ……………南雲与志郎, 綱代友衛(5)
- 欧米のバイオクリーン手術室……………古橋正吉(6)
- 長野県・市立大町病院……………杉森 格(7)
- 徳島県立中央病院の設計……………土肥耕一(8)
- 茅ヶ崎市立病院の設計……………鈴木 昭(9)
- リハビリテーションセンターの設計……………沢村誠志(10)
- 新生児特別養護施設……………奥山和男(11)

私的病院からのレポート (インタビュー 一条勝夫)

- 銀座に位置し, 私的病院のリーダーシップをとる (東
京・銀座菊地病院)……………(1)
- 眼科 100床を誇る総合病院 (川崎市・新川橋病院)……………(2)
- 社会事業集団の中の総合病院 (浜松市・総合病院聖隷
浜松病院)……………(3)
- ‘喜働者づくり’の病院経営 (東京・河野臨床医学研究
所北品川総合病院)……………(4)
- ほかの病院の一步先をいこうという思想 (東京・豊洲
厚生病院)……………(5)

設計から診療まで独自のアイデアを生かす (大阪・東

- 大阪病院)……………(6)
- 公的使命を果たす地域の中心病院 (東京・河北病院)……………(7)
- 病院が医者を養成し, 技術者をつくる (東京・牧田総
合病院)……………(8)
- ‘保養’では満足できない温泉病院 (伊豆・韭山温泉病
院)……………(9)
- 互恵の精神を説く株式会社組織の病院 (大阪市・大阪
回生病院)……………(10)
- ‘攻撃型経営’一途の発展をはかる (一宮市・伊藤放射
線病院)……………(11)
- 医療の新分野開拓に情熱を燃やす (東京・岩井総合病
院)……………(12)

病院と統計……………石原信吾
人口構造の変化(1), 看護婦飢饉(2), 狭くなる日本列島
(3), 医療の値段(4), 疾病構造の変化(5), 病院の経
営(6), 労働力の供給状況(7), 国民所得と消費性向
(8), 国民総医療費(9), 医事紛争(10), 病院における
コンピュータの利用状況(11), 医療産業 (12)

病院史のひとこま

- 国立東京第一病院における臨床検査中央化……………小酒井望(1)
- 一人前になりはじめたころのハウスキーパー
……………長谷川一子(2)
- マック先生の‘赤本’……………守屋 博(3)
- 医療ソーシャルワーカー……………中島さつき(4)
- 国立病院の再編成……………尾村偉久(5)(6)
- 国立療養所の変遷……………尾村偉久(7)
- 麻酔の事始め……………山下九三夫(8)
- 輸血技術の導入……………村上省三(9)
- クロスビー会長の来日……………落合勝一郎(10)
- ICU ことはじめ……………佐藤光男(11)
- GHQ 勧告による大学病院の改革……………篠田 紘(12)

看護管理

- 他職種とのトラブル(3)……………小林スミ, 内田卿子(1)
- 看護における情報管理……………小山和子(2)
- 副総婦長制度を実施して……………前田マスヨ(3)
- 討議方式による院内婦長研修
……………木戸栄子, 岡本正子, 他(4)(5)(6)
- 部下を評価するポイント……………木村千枝子(7)
- 新採用者の教育計画……………嶋崎佐智子(8)
- 退院計画をいつたてるか……………所沢綾子(9)
- 看護学院から総婦長に期待するもの……………鈴木美恵子(10)
- シャーマン病院における院内教育……………渡辺もと(11)(12)

病院職員のための医学知識

- 院内感染……………神木照雄(1)
- 消化器内視鏡の進歩……………崎田隆夫(2)
- 臓器移植の現状と将来(1)……………初音嘉一郎(3)
- 臓器移植の現状と将来(2)……………初音嘉一郎(4)
- ここまできた検査の自動化……………高原喜八郎(5)
- 麻酔の進歩……………若井一朗(6)
- 人工腎臓の原理と限界……………中田不二男(7)

難病対策——現状と今後の問題点……………宇尾野公義(8)
コンピュータ診断への道……………王子亘由(9)
ここまできた癌の治療……………石井兼央(10)
脳卒中の今と昔……………美原 博(11)
核医学の診療……………木下文雄(12)
病院におこりやすい法律問題……………饗庭忠男
基本的な2つの事例から(1), 病院と診療契約(2), 病院
と不法行為(3), 病院と医療事故(4), 医療事故と立証
責任(5), 医療事故とその予防対策(6), 医療事故と係
争処理(7), 病院と労働問題(8), 病院と争議行為中の
安全管理(9), 病院と労働争議(10), 解雇の正当性(11)
労働契約締結上の責任(12)

問いかける沖縄

沖縄の保健医療と病院……………大城喜久次(1)
琉大病院の構想……………鈴木 淳, 大城喜久次(2)
琉大病院の整備……………照谷浩一(3)
現実からの要請……………大城喜久次(4)
外来予約制……………鈴木 淳(5)(6)
救急医療……………伊波茂雄(7)
離島診療の実態……………伊波茂雄(8)
‘地域医療’部……………鈴木 淳(9)(10)(11)
沖縄医療システムの前提……………鈴木 淳(12)

招待席 (カッコ内はインタビュー)

臨床と研究の協力体制が生み出すこれからのがん診療
……………塚本憲甫, (牧野永城)(1)
新生児医療をライフワークに・三宅 廉, (今村栄一)(6)
ネパールでの体験から日本の医療を透視する
……………岩村 昇, (佐藤 智)(9)
いまアメリカの医療が試みていること
……………小林玄一, (神崎三益)(11)

研究と報告

狭いスペースを利用するカルテ保管庫
……………上原九美可, 他(1)
臨床検査技師学生の病院実習について……………平沢政人, 他(2)
EOG 滅菌器の使用経験と今後の消毒業務のあり方
……………安達宮子, 他(2)
病床管理の現状とその考察……………藤村吉弘(2)
医療過誤からみた過失相殺(1)……………臼田正堅, 山内 譲(3)
各科共通診療録の管理と実態 第3報……………榊田 博, 他(6)
調剤業務のフローチャートと問題点……………相良悦郎, 他(8)
病院麻酔科と病理の問題点……………浅山 健(11)
医療過誤からみた過失相殺(2)……………臼田正堅, 山口 譲(12)
病院事務長に関する研究(4)……………車田松三郎(12)
巨大病院における院内コミュニケーションの問題点
……………井上昌彦(12)
病院外来部の適正診療の限界……………左奈田幸夫, 他(12)
病院図書館
富岡次郎著「日本医療労働運動史」……………野村 拓(1)
NHK海外取材班「世界の医療」……………赤井知英(2)
Carol Taylor 著「in horizontal orbit—
hospitals and the cult of efficiency」……………姉崎正平(2)

一条勝夫著「病院管理のための統計技法」……………米沢治文(2)
岩佐金次郎著「精神病院管理の問題点」……………川上 武(3)
関谷友一郎著「病院の損益分析と生産性」……………一条勝夫(4)
P.L. エントラルゴ著「医者と患者」……………佐藤 智(6)
朝日新聞社「日本の医療1」……………穴沢咏光(10)
建築計画4「地域施設 医療」……………橋本寿三男(11)
Weed 著, 紀伊国献三, 他訳「診療記録, 医学教育,
医療の革新」……………日野原重明(12)

霞が関だより

厚生行政の今後の課題……………春日 斉(1)
英国の国民保健事業改造案の概要……………寺松 尚(3)
昭和48年度厚生省予算決まる……………佐々木輝平(5)
国立療養所——最近の動向……………(6)
医事紛争研究班の発足……………(8)

座談会・対談

兵庫県にみる医療への取り組み・平田美穂, 山本善信, 居
村茂徳, 日笠 譲, 伊藤 忠, 富田重良(2)
農村地域の第一線病院からみた日本の医療・奥田幸造, 榎
本敏雄, 越山健二(3)
病院と麻酔科医・久保田行男, 塩沢 茂, 野村正規, 小坂
二度見, 山下九三夫(4)
病院管理の軌跡(上)・吉田幸雄, 長谷川泉(4)
女性管理者に求められる‘適性’とは・貞閑 静, 臼井真香
子, 滝田あゆち, 嶋崎佐智子(5)
病院管理の軌跡(下)・吉田幸雄, 長谷川泉(5)
経済学的側面からみた医療の現状・宇沢弘文, 江間時彦,
紀伊国献三(7)

その他

新しい社会の病院……………武見太郎(1)
ルイス・デ・アルメイダの業績と西洋医学の伝来
……………片岡弥吉(1)
講演/医療はいまどのような問題をかかえているのか
……………R.J. スタル(2)
大阪府立病院と近隣医師会との連携
……………田辺 孜, 飯田喜俊(8)
‘待たせない外来’への挑戦(2)(3)……………上林三郎(8)(9)
欧州における救急医療の問題……………渡辺茂夫(9)(10)(11)
東京都がん検診センターの使命と事業運営……………笹本四郎(11)
*
病院人訪問/佐世保市立総合病院検査技師長
後藤大九郎氏……………富田重良(1)
病院の広場/病院の全従業員にむくいる道を考えつづ
けて……………大西益太郎(3)
主張/老人医療への提言……………近藤六郎(7)
調査と報告/医師看護婦不足と病棟閉鎖の実情
……………河北恵文(8)
ホスピタル・マンパワー/義眼作製35年のキャリア
をもつ人間国宝的存在(松本才助氏)……………山下九三夫(9)
医療をガラスで支えて30年(中條勝氏)……………戸井田一郎(12)
病院における物品搬送設備の概要とその導入状況(1)
……………栗原嘉一郎, 中野 明(12)